

調査票コード

※このアンケート調査票はサンプルです

地域の福祉に関するアンケート調査

日ごろより、仙台市政にご理解とご協力をたまわり誠にありがとうございます。

さて、本市では、「ともに生き、支えあうまち」を目指し、「せんだい支え合いのまち推進プラン」を策定しています。この計画は6年ごとに見直しを行っており、令和9年度からの新しい計画の策定に向けて、市民の皆さまの地域生活の状況や、福祉に関するご意見などを把握するため、アンケート調査を実施することといたしました。ご多用のことと存じますが、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年9月 仙台市健康福祉局

○ 回答にあたっての注意事項

- ① 調査票は、あて名のご本人がご記入ください。もしご本人がご記入できずご家族の方などが代わって記入される場合は、ご本人の意思に基づいてご記入をお願いします。
- ② 以下のどちらか1つの方法でご回答ください。回答は1回限りです。

○ 回答期限

令和7年10月10日(金)までに、WEBでの回答送信または調査票の投函をお願いいたします。

回答方法1 WEB(せんだいオンライン申請サービス)

- ① 回答ページにアクセスする。
 - ② 入力フォームに従い、回答を入力する。
 - ③ 入力後、「回答内容の確認に進む」ボタンを押下し、内容確認の上、送信する。
- 「調査票コード」には、この調査票左上に記載の4文字の半角英数字を入力してください。
 - 調査票の返送は不要です。
 - 回答ページへは、ブラウザのURL入力欄に以下のURLを入力いただくか、二次元コードを読み取ることでアクセスいただけます。

回答方法2 郵 送

- ① 調査票に回答を黒か青のボールペンで直接記入する。
 - ② 同封の返信用封筒(切手不要)に入れ投函する。
- 各設問の内容をお読みいただき、あてはまる番号に○をつけてください。
 - 「その他」をお選びの場合は、その後にある()内に具体的な内容をご記入ください。

○アンケート調査を回答するにあたってのご説明

このアンケートでの「地域」とは、おおむね町内会から中学校の学区程度の範囲でお考えください。

○地域福祉に関する用語についての説明

※1 福祉活動(このアンケート内では地域福祉活動となります)

身近な地域における日常生活上の課題解決に向けて、地域住民や福祉関係者が互いに協力し、誰もがその人らしく安心して充実した生活を送れるような地域社会をつくっていくための活動。

※2 サロン(活動)

地域の高齢者や障害のある方、子育て家庭などが、身近な地域で集い、交流や仲間づくりを行うための場、またはそうした活動。

※3 地域包括支援センター

高齢の方が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、介護や医療、健康づくりなど、さまざまな面から支援を行う高齢者の総合相談窓口。介護予防サービスの紹介や関係機関との調整、虐待防止などの権利擁護活動を行う。

※4 社会福祉協議会

地域福祉の推進を目的とする民間団体で、住民ニーズ・福祉課題の明確化、住民の福祉活動の推進、関係機関・団体等の組織化や連絡調整の活動等を行う社会福祉法人。

※5 民生委員児童委員

厚生労働大臣の委嘱を受けた非常勤の地方公務員。報酬はなくボランティアとして活動する。自らも地域住民の一員として、地域住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助(福祉サービスの紹介や障害者・高齢者世帯等の見守り等)を行う。全ての民生委員は児童委員を兼ねており、こどもたちの見守りや子育て家庭の支援等も行う。

※6 福祉委員

地区社会福祉協議会会長の委嘱を受けて、地域の支え合い活動を行うボランティア。



地区社会福祉協議会

地域の福祉課題の解決や福祉のまちづくりの実現のために、住民が主体となり、概ね小学校区や地区連合町内会の範囲で組織された任意団体。

はじめに、あなた自身のことについてお伺いします

問1

あなたの性別は(○は1つだけ)

1. 男性 2. 女性 3. 無回答

問2

あなたの年齢は(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 19 歳以下 | 2. 20 歳から 24 歳 | 3. 25 歳から 29 歳 |
| 4. 30 歳から 34 歳 | 5. 35 歳から 39 歳 | 6. 40 歳から 44 歳 |
| 7. 45 歳から 49 歳 | 8. 50 歳から 54 歳 | 9. 55 歳から 59 歳 |
| 10. 60 歳から 64 歳 | 11. 65 歳から 69 歳 | 12. 70 歳から 74 歳 |
| 13. 75 歳から 79 歳 | 14. 80 歳以上 | |

問 3

あなたの職業は(○は1つだけ)

1. 学生(予備校生等を含む)
2. 自営業(農林水産業を含む)
3. 会社員・公務員・団体職員など
4. 派遣・契約・嘱託社員(職員), パート・アルバイトなど
5. 専業主婦・主夫
6. 無職(年金生活を含む)
7. その他()

問 4

あなたのお住まいの区は(○は1つだけ)

1. 青葉区 2. 青葉区(宮城総合支所管内) 3. 宮城野区
4. 若林区 5. 太白区 6. 太白区(秋保総合支所管内)
7. 泉区

問 5 あなたの世帯構成は(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 一人暮らし | 2. 夫婦・パートナーのみ |
| 3. 二世帯(あなたと親) | 4. 二世帯(あなたとこども) |
| 5. 三世帯 | 6. その他() |

問 6

あなたのお住まいの地域※はどんなところだと思いますか。ア～ウの項目ごとに, 1～4のうち最もあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください
(項目ごとに○は1つ)

※「地域」とは, このアンケートではおおむね町内会から中学校の学区程度の範囲でお考えください。

	1 多い 多い方だ	2 ふつう	3 少ない 少ない方だ	4 わからない
ア. 世帯数				
イ. 住民層	1 高齢者が 多い	2 子育て世代 が多い	3 若者・学生が 多い	4 わからない
ウ. 近所付き合いや 町内会活動	1 盛ん	2 ふつう	3 ほとんどない	4 わからない

地域や人とのかかわりの状況についてお伺いします

問 7

あなたは普段、ご近所の人たちとどの程度お付き合いをしていますか
(○は1つだけ)

1. 互いの家を訪問し何か困ったときに助け合う親しい人がいる
2. 道や近所のお店で会えば立ち話をする程度の人ならいる
3. 顔をあわせれば挨拶をする程度の人ならいる
4. 顔を見知ってはいるが、言葉を交わすほどではない
5. ほとんど付き合いはない

問 8

あなたは過去 1 年間に近所の人のお手伝いをしたことはありますか
(現在、お手伝いをしている場合を含む)(○は1つだけ)

1. はい

2. いいえ ————— 問9へお進みください

「1. はい」を選んだ方へ伺います。それはどのような内容でしたか(○はいくつでも)

1. 庭木の手入れや草取り, 雪かき, 玄関先に出されたごみ袋の集積所までの運搬など家の周りのことや, 電球交換や大きな家具の移動など家の中の簡単な手伝いをした
2. 悩みごとや心配ごとの相談にのった
3. 一人暮らしの高齢者や障害者への声かけや安否確認
4. 災害時や緊急時の手助け
5. こどもの預かり
6. 買い物や通院の送迎
7. その他(例:炊事, 洗濯, 掃除等の家事, 保育所等へ送迎 など)

問 9

あなたは日常生活の中で、ご近所の人にお手伝いしてほしいと思いますか
(○は1つだけ)

1. はい

2. いいえ ————— 問10へお進みください

「1. はい」を選んだ方へ伺います。それはどのような内容ですか(○はいくつでも)

1. 庭木の手入れや草取り, 雪かき, 玄関先に出されたごみ袋の集積所までの運搬
など家の周りのことや, 電球交換や大きな家具の移動など家の中の簡単な手伝い
2. 悩みごとや心配ごとの相談にのること
3. 声かけや安否確認(高齢または障害があり一人暮らしのため)
4. 災害時や緊急時の手助け
5. こどもの預かり
6. 買い物や通院の送迎
7. その他(例:炊事, 洗濯, 掃除等の家事, 保育所等へ送迎 など)

問 10	あなたは現在または過去1年以内に、お住まいの地域(おおむね町内会～中学校の学区)の次のような活動の運営にたずさわったり、参加したりしていますか。また、参加してみたい活動はありますか。<u>ア～キの項目ごとに、1～3のうち最もあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください</u>（項目ごとに○は1つ）
------	--

※ 下のア～キの項目ごとに、 右の1～3のうち最もあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください ↓	1. 運営(企画や準備)に たずさわっている(た ずさわったことがある)	2. 参加している(参加し たことがある)	3. 参加していない		左で「3. 参加したことがない」を選んだ方に伺います。 今後の参加について、a,b どちらか1つに○をつけてください。	
					a. 参加したいと 思う	b. 参加しようと 思わない
ア. 地域のお祭りやイベント	1	2	3	⇒	a	b
イ. スポーツや健康づくりの活動	1	2	3	⇒	a	b
ウ. 文化活動や趣味のサークルなどの活動	1	2	3	⇒	a	b
エ. 地域の防災や防犯のための活動	1	2	3	⇒	a	b
オ. 道路や公園などの清掃活動	1	2	3	⇒	a	b
カ. 町内会・自治会、老人クラブ、子ども会など	1	2	3	⇒	a	b
キ. その他(具体的な内容を下に記入してください)	1	2				



問 11

あなた自身が地域の活動に参加するときに課題となることはありますか
(○はいいくつでも)

1. 参加する時間がない
2. 地域でどのような活動があるのかわからない
3. 参加するきっかけがない
4. 一人では参加しにくい
5. 健康面や体力面
6. 参加しようと思わない

(その理由を記入ください:

)

7. その他(例:参加したいと思える活動がない など)

[]

問 12	あなたは、現在または過去 1 年以内に何らかの福祉活動※ ¹ の運営にたずさわったり、参加したりしていますか。また、参加してみたい活動はありますか。ア～カの項目ごとに、1～3のうち最もあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。※選択肢中「お住まいの地域」とある場合は、おおむね町内会～中学校の学区の範囲内でお考えください(項目ごとに○は1つ)
------	--

※下の ア～カの項目ごとに、 右の1～3のうち最もあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください	1. 運営(企画や準備)に たずさわっている(たずさわったことがある)	2. 参加している(参加したことがある)	3. 参加していない		左で「3. 参加したことがない」を選んだ方に伺います。 今後の参加について、a,b どちらか 1 つに○をつけてください。	
					a. 参加したいと思う	b. 参加しようと思わない
ア. お住まいの地域の高齢者や障害者, こどもなどの見守りや声かけの活動	1	2	3	⇒	a	b
イ. お住まいの地域の住民が交流する場(サロン※ ² など)	1	2	3	⇒	a	b
ウ. お住まいの地域のちょっとした困りごとを支え合う活動	1	2	3	⇒	a	b
エ. お住まいの地域以外でのボランティアや NPO 活動	1	2	3	⇒	a	b
オ. 自分から進んで地域団体や福祉活動団体へ寄付をする	1	2	3	⇒	a	b
カ. その他(具体的な内容を下に記入してください)	1	2				



※用語については 1 ページをご参照ください

問 13

あなたは、どのようなことがあれば地域活動や福祉活動に参加しやすくなると思いますか(○はいくつでも)

1. 活動する曜日や時間が自分の生活に合っていること
2. 自分の興味や関心にあった活動があること
3. 定期的でなくても参加できること
4. 一人でも参加しやすい雰囲気であること
5. 活動の情報が入手しやすいこと
6. 参加しようと思わない(その理由を記入ください:)
7. その他(例:負担が少ない, 誘いや声がけ など)

問14

あなたは、近所付き合い、地域住民同士の交流や助け合いについて、どうお考えになりますか。あなたの気持ちに一番近いものを選んでください(○は 1 つ だけ)

1. 地域で助け合うことは大切なことであり、そのためにも普段からの交流は重要だ
2. 日頃の交流がないと、いざというときに助け合えないので、ある程度の交流はしておいたほうがよい
3. 困ったことがあれば助け合うべきだと思うが、日頃の交流はあまりしたくない
4. 地域との交流よりも、気のあった仲間やグループでの交流を大切にし、困ったときもその中で助け合えばよい
5. 困ったことがあれば行政やその他の団体などが支援すべきなので、地域での助け合いや日頃の交流は、あまり必要ではない

地域で生活していく上での心配事やつながり先についてお伺いします

問 15

あなたが生活していく上で、不安に感じていることはどんなことですか
(○はいくつでも)

1. 介護等が必要な家族の世話に負担感があり、日常生活や仕事に支障が出ている、または出る恐れがあること
2. 子育てについて頼れる人が近くにいないため、肉体的、精神的に負担感があること
3. 高齢または障害により、身の回りのこと(家事や買い物)が思うようにできないこと
4. 収入が不安定であること
5. 大規模な災害等が起きた場合の対応
6. 特に不安なことはない
7. その他(例:頼れる人が身近にいない など)

問 16

あなたが、現在お住まいの地域で生活していく上で、心配なことが起こったとき、誰に相談しますか(○はいくつでも)

1. 家族や親せき
2. 友人
3. 近所の人
4. 市・区役所の窓口
5. 地域包括支援センター※3 や社会福祉協議会※4
6. 民生委員児童委員※5 や福祉委員※6
7. SNS でつながりのある人
8. 交番, 警察署
9. かかりつけ医
10. 相談しない。自分でネットなどで調べる
11. その他(例:町内会, NPO など)

※用語については 1 ページをご参照ください

問17

あなたが、現在お住まいの地域で生活していく上での課題や不安を感じていることはどんなことですか(○はいくつでも)

1. 近所付き合いなど地域のつながりがあまりないこと
2. 周りが高齢者の世帯ばかりであること(今後、高齢者世帯ばかりになりそうなこと)
3. 子育て世代が少なく、親同士のつながりや情報交換の場が少ないこと
4. 地震や集中豪雨などの大規模災害が起こった時、どう対応したらよいかわからないこと
5. 買い物や病院への交通手段がないこと(または少ないこと)
6. 特に不安なことはない
7. その他(例:交通安全や防犯に関すること など)

問 18

誰もが住みなれた地域で安心して生活していくために、どのような取り組みが有効だと思いますか。あなたの考えに特に近いものを1つ選んでください
(○は1つだけ)

1. 身近な場所に、相談できる窓口を増やす
2. 保健や福祉についての情報が手に入りやすくする
3. 助けや手伝いを必要とする人の希望に応えられるように様々なサービスを用意する
4. 災害が起きた時に支援を必要とする人を地域で助け合う体制をつくる
5. 保健や福祉についてのボランティア活動を支援する
6. 隣近所や町内会、民生委員児童委員による声かけ・見守り活動を充実させる
7. その他(住民同士の交流の場を増やす、地域の福祉活動等の中心となる人を育てる など)

問 19

あなたはご自身の家族や親族以外で、地域に気がかりな方はいますか(○は1つだけ)

1. いる

2. いない

3. わからない

問 20へお進みください

問 22へお進みください

問 20

問 19 で「1. いる」と回答した方に伺います。特に気がかりな方は、どのような方ですか。(○は1つだけ)

1. 介護で困っている方
2. 子育てで困っている方
3. 一人暮らしの高齢者
4. 障害がある等で支援が必要な方
5. 隣近所とトラブルがある方
6. 経済的に困っている方
7. その他(例:ひきこもりの方 など)

問 21

問 19 で「1. いる」と回答した方に伺います。その方に対して、何かしていますか(しましたか)(○はいくつでも)

1. 気にかけて、見守っている(いた)
2. 相談にのったり、助けたりしている(した)
3. 民生委員児童委員などの地域の方に相談している(した)
4. 支援したいが、どうすればよいかわからない(相談先がわからないなど)
5. 特になにもしていない(しなかった)
6. かかわるつもりはない
7. その他(例:区役所等に相談する(した))

問 22

あなたの外出状況についてお伺いします。過去 6 か月の間の外出頻度について、もっとも近いものを1つ選んでください(○は1つだけ)

1. 仕事や学校で、週に3, 4日以上外出していた
2. 人付き合いや遊びなどで、ときどき外出していた
3. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出した
4. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かけた
5. 自室からは出ていたが、家からは出なかった
6. 自室からほとんど出なかった

問 23

家庭や職場、学校以外に居心地よく、人とかかわることのできる場所や時間はありますか(○はいくつでも)

1. 趣味の活動(サークルや教室, スポーツジムなど)
2. 友人と過ごす時間や、近所の人たちとのお茶飲みなど
3. 町内会や地域ボランティア(清掃や交通安全, 防犯, 公園愛護)などの地域活動
4. PTA やこども会, おやじの会, スポーツ少年団の保護者会など, 学校やこども関連の活動
5. 市民センターで開催されるサロンなどの催し
6. 地域外でのボランティア活動
7. SNS やオンラインゲーム, パソコンやスマホを利用したインターネット上の場所
8. 特にない
9. その他()

問 24

普段の生活の中で、孤独や孤立を感じることはありますか(○は1つだけ)

1. よくある _____ 問 25 へお進みください
2. しばしばある _____
3. たまにある _____ 問 26 へお進みください
4. ほとんどない _____

問 25

問 24 で「1. よくある」「2. しばしばある」と回答した方に伺います。どのような出来事において孤独や孤立を感じますか(○はいくつでも)

1. 日常的に話し相手や相談相手がいない
2. 経済的な理由で人とつながる機会をもてない
3. 家族や友人とのつながりに希薄さを感じる
4. 転職や転勤などによる環境の変化
5. 家族や親しい人等との死別
6. その他()

成年後見制度についてお伺いします

成年後見制度は、認知症や知的障害、精神障害などで物事を判断する能力が十分でない方の権利や財産を守るとともに、その方の意思を尊重してその人らしい生活が送れるよう支援する制度です。

平成 28 年に「成年後見制度の利用の促進に関する法律」が施行され、全国どの地域でも必要な人が成年後見制度を利用できる環境をつくり、また利用して良かったと思える制度にしていこうという取り組みが進んでいます。

問 26

成年後見制度についてご存知のことはありますか。知っていることすべてに○をつけてください(○はいくつでも)

1. 制度を利用したことがある、または相談したことがある
2. 制度を利用しようとするとき、相談できる窓口を知っている
3. 認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない人が利用する制度である
4. 誰を後見人とするかは裁判所が決め、親族以外の方が後見人になることもある
5. 後見人への報酬の支払いが必要となる場合がある
6. 名称は聞いたことがあるが、内容は知らない
7. 知らない
8. その他()

問 27

もし、あなたやあなたの家族が認知症などにより判断する力が衰えたとき、成年後見制度を利用したいと思いませんか(○は1つだけ)

1. 利用したい _____
2. 現在利用している(または、過去に利用したことがある) _____ 問 29へお進みください
3. 利用したいとは思わない _____ 問 28へお進みください
4. わからない _____
5. その他() _____ 問 29へお進みください

問 28

問 27 で「3. 利用したいとは思わない」「4. わからない」と回答した方に伺います。その理由についてあてはまるものすべてを選んでください(○はいくつでも)

1. 制度をよく知らないから
2. 制度の利用が必要にはならなそうだから
3. 申立の手続きが難しそうだから
4. 後見人とはいえ他人に財産など個人的なことにかかわってほしくないから
5. お金の扱いなど後見人とのやりとりが面倒そうだから
6. 後見人へ報酬を支払いたくないから
7. 過去に利用したことがあり、メリットを感じなかったから
8. その他()

犯罪をした人の立ち直りの支援についてお伺いします

犯罪や非行で警察に逮捕されるなどした人のうち、以前にも犯罪などをしたことのある人の割合(再犯率)は半数に迫ります。再犯による新たな被害を防ぎ、安全で安心な社会の実現のためには、刑務所などを出た人が再び罪を犯さないように、円滑に社会復帰できるよう支援することが必要だとして、平成 28 年 12 月に「再犯の防止等の推進に関する法律」が施行されています。

問 29

犯罪や非行を繰り返す人の中には、刑務所などを出ても住居を借りられなかったり、職に就けなかったり、あるいは自分一人では生活するのが難しく、生活に困っている人がいることを知っていますか(○は1つだけ)

1. 知っている
2. 聞いたことがある
3. 知らない
4. 特に関心はない
5. その他()

問 30

刑務所や少年院を出た人が円滑に社会復帰できるよう支援することについてどう思いますか。あなたの考えに特に近いものを選んでください(○は2つまで)

1. 市民の理解と協力を得ながら, 社会全体として積極的に支援すべきだ
2. 行政や関係機関が責任をもって積極的に支援すべきだ
3. 少年や認知症・障害のある出所者の支援は積極的にすべきだ
4. 今あるサービスや支援を受けられるように配慮すべきだ
5. 罪はつづなっているのだから, 一般の市民として対応されるよう市民や事業所への啓発が必要だ
6. 地域の安全・安心のためには, ある程度支援することは必要だ
7. 特別な支援や配慮は必要ない
8. 特に関心はない
9. その他()

問 31

刑務所や少年院を出た人の円滑な社会復帰への支援について, あなた自身がかかわることについてどう思いますか(○は1つだけ)

1. 自分も積極的に支援活動をしたい
2. 協力できる条件が合えば協力したい
3. 近所や職場など身近にそういう人がいれば協力したい
4. 自分は協力できるかわからないが, 取り組み自体は必要だと思う
5. かかわりたいとは思わない
6. 特に関心はない
7. その他()

問 32

市の福祉施策全般に関して、また地域の福祉活動等に関して感じていることなど、ご意見をご自由にお書きください

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。
大変お手数ですが、この調査票を折って同封の返信用封筒に入れ、
令和 7 年 10 月 10 日(金)までにご投函くださいますようお願い申し上げます。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、以下の担当までお願いします。

仙台市健康福祉局地域福祉部 社会課 地域福祉係【担当者 丹野】

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

電話番号:022-214-8158(直通)